

第 111 号

大阪市史跡
龍溪禪師墓所

靈龜山

九岛院

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号

TEL 06 (6583) 2725 FAX 06 (6583) 0908

發行所

発行者

第廿六代住職

奥田穂積 (明勝)



お宝発見！（御本尊聖観世立菩薩立像も）
（隠元禅師画像が大阪市指定有形文化財に）

当院は、阪神なんば線で、なんばから7分の都心の禅寺です。

令和8年7月10日付けで拙院九島院所蔵の『隠元禪師画像』が大阪市指定有形文化財に指定された。禪宗では、一般に僧侶の肖像画を頂相（ちんぞう）と称する。黄檗宗では画像と称し、礼拝の対象として肖像を掲げて（掛真・礼拝する。黄檗宗では本人が引退、又は示寂した時、嗣法の門人等が本師の肖像を画家に描かせ、示寂日には掛真して諷経する。

「黄檗画像」は他の禪宗諸派と違い①例外なく真正面の容貌を画く②しみ・そばかすといった小さな特徴まで描き極めて写實的③右手に拄杖、左手に弘子を持ち黄檗様の椅子に倚坐した全身像が多く、法衣・袈裟は黄檗様④描線は比較的強く、着彩は泥絵の具を鮮明に使い光沢を出す工夫や隈取りで陰影効果を現す中国画法に西洋画法を導入した独特の画法が特徴である。

黄檗画像作家は明暦から寛文にかけて楊道真・喜多道矩、ついで寛文から元禄にかけて喜多元規がた。

拙院の『隠元禪師画像』（紙本着色 縦114.2㎝×横41.7㎝）は喜多道矩の作品である。道矩は「長」印を用いる。隠元

に從つて長崎に渡來したとされる揚道真に学び長崎で活躍し、黄檗山萬福寺開創の頃には本山で制作した。現在確認されているのは30本。

題讃については、画像の性格上自題が多く、後の継席者が題したものも見られる。題の内容は、自題の場合には自己の心境を述べ、他者の場合は被画者の礼賛である。

拙院の『隱元禪師画像』の題讃は

心空一物本無有　心が空(くう)と悟れば　もともと何一つ存在しない
垂念天長與地久　ふと念じてみれば天地ははるかに久しく続く
南北東西没兩人　東西南北どこにも「ふたり(二元対立)」はいない
此界他方盡師友　この世もあの世も、すべてわが師であり友である
顚破當陽老古錐　真理を見抜けば長年の老古錐(我執)も砕け散る
逢人切忌揚家醜　家の恥(悟り)をひけらかしてはならぬ
大意は、心が空であると悟れば、もともと何物もなく世界は広大で対立もない。この世もあの世もすべて自分の師や友である。その真理を見破れば古い執着は破れるが、悟ったことをむやみに人に誇るべきでない。要するに「空の悟りの境地と悟りを誇らずに静かに生きよ」という禪の教えを詠んだ詩偈だ。

宗祖隱元禪師は、名は隆琦、俗姓は林、隠元はその字である。中国福建省福州府福清県に、明萬曆20年（1592）11月4日に生まれた。6歳の時、父が湖北・湖南方面に赴いたまま消息が途絶えた。21歳の時、父を捜して浙江省方面に旅したが目的を果たせなかつた。そこでこの上は観音さまの冥加にすがるとよりほかはないと思い普陀山に赴き、観音洞に入つて茶頭を勤めた。それが出家の契機となり、28歳の時母が亡くなったので黄檗山（福建省）の鑑源の勧めで剃髪した。その後修行に励み、密雲・費隱の紺鎧を受けた。そして崇禎6年（1633）費隱の後を嗣いだ。同10年（1637）本師の法を承けて黄檗山萬福寺（古黄檗）に晋住した。長崎興福寺の住持逸然、檀信徒の招請に応じ、承応3年（1654）わが国に渡来され長崎で教化されていたが、拙寺の開山龍溪禪師の斡旋で、明暦元年（1655）摂津の普門寺に迎えられ、萬治元年（1658）將軍家綱に謁見し、翌年山城宇治郡に寺地（現在地）を賜り寛文元年（1661）5月から新寺の創建が始まり黄檗山萬福寺（新黄檗）と名づけ、閏8月29日に晋山して開山となつた。住山すること3年、寛文4年（1664）9月4日、法席を木庵に譲つて松隱堂に退隱し、同13年（1674）4月3日示寂した。世寿82。



墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

東海道五十三次漢詩の旅

※徳川家康は大坂まで京街道を整備したので東海道は五十次となる※

○伏見(坂本龍馬)54

憂国維新遊帝京
得功仲介薩長盟
宣圖道半斃兇刃
龍馬史書留斯名

(大意) 国を憂え新しい国を創ろうと京都で説いて廻る。敵対する薩摩と長州を仲介し薩長同盟を結ばしめた。思いがけず志半ばにして暗殺者の凶刃に斃れた。坂本龍馬は日本の歴史書にその名が残る。

○淀 淀方茶々55

淀方艷色美無倫
寵愛豊公在一身
宣科半生嘗苦節
烽塵大坂没城堙

秀吉は伏見と大坂を結ぶ文禄堤を淀川左岸に築き、家康が大坂まで街道を整備した。大津宿の髭茶屋追分から山科を通り大坂高麗橋まで四宿を設置したので東海道は五十次となる。伏見宿は秀吉の伏見城の城下町で、宇治川と高瀬川に囲まれた湊町だった。坂本龍馬が新撰組の襲撃を受けた寺田屋も船宿である。

(大意) 淀の方茶々の艶やかな容貌の美しさはたぐいえない。豊公の寵愛を一身に集め、思いがけずその半生は苦勞をかさねた。大坂夏の陣で秀頼とともに大阪城で自刃した。

淀川は木津川・桂川・宇治川が合流し川が淀んでいたので名づけられた。淀城は秀吉の側室・茶々が鶴松を産むための城で、伏見城造営時に取り潰された。將軍秀忠が寛永2年(1625)に新淀城を築いた。茶々淀君は、父は浅井長政、母は信長の妹お市の方の3人娘の長女。32歳も年上の秀吉の側室となり鶴松のちの秀頼を産む。墓所は大阪梅田の太融寺にある。

○枚方(鍵屋浦)56

滔滔流水澱江春
曉靄煙橫鍵屋濱
漕寄商舟言景穢
過書船下裏清晨

(大意) 澱江(淀川)が滔々と流れる。朝もやがたなびく鍵屋の浜。漕ぎ寄せるくらわんかの舟の言葉は穢い。三十船は清らかな早朝川を下る。

京街道の中間の枚方宿は淀川に沿って5キロにわたり本陣1軒・脇本陣

2軒・旅籠55軒の大宿場。大坂と伏見との間には過書船(三十石船)が上り下りした。過書とは通行手形で朱印状。枚方あたりで物売りの『くらわんか舟』が漕ぎ寄せて「飯くらわんかい、酒飲まんかい、銭ないんかい」乱暴な言葉づかいで売りに来るのが名物。対岸の柱本が発祥で大坂夏の陣での功績で家康から許された。

○守口(佐太天神宮)57

鳥居菅廟澱江邊
庭際梅花月妬妍
聞說丞相恨存處
往來船客拜先賢

(大意) 菅原道真を祀る天神宮の鳥居が淀川の辺りに見える。境内の庭には梅が綺麗に咲いている。聞けば道真の冤罪が晴れない恨みの所。淀川を往來する三十石船の客は手を合わせた。

小さな宿場。佐太天神宮は延喜元年(901)大宰府に左遷され任地に赴く途中、道真の領地である当地でしばらく滞在して、池に自身の姿を映して自画像を描き木像を残した。宇多法皇の計らいで無実を証明される希望も果たされずに赴任する決意をした。翌年の2月25日に道真が亡くなられ50年後の天曆年間(1029)にその木像をご神体として創建された。

○大坂(題八軒家夕暮)58

群船來去八軒濱
優優天神天満間
日纷纷交錯客
風光明媚夕陽灣

(大意) 多くの船が行き來する八軒屋の浜。天神橋と天満橋との間はごたごたと騒がしい。毎日旅人が行き交う。風光明媚な夕陽の湊

京街道の起点は高麗橋(江戸時代は京橋)三十石船の船着き場。天満天神兩橋の南畔には船宿や酒樓が立ち並ぶ。古くは「渡辺の津」と呼ばれた。八軒の船宿があり地名となった。

~~~~~ あとがき ~~~~~  
永谷園のお茶漬け海苔の景品で「東海道五十三次(歌川広重)カード」を手にして、品川から書物を参考に漢詩をつくりだした。令和4年5月24日から令和6年7月21日まで長い年月だったが、色々と幅広く勉強になった。実際に現地を訪れ作詩したものではないが、行ってみたい気がする。江戸への帰路は中山道六十九次で漢詩を創ろうかとも考えたが、「浪花歳時記」と称して、老生の好きな上方落語の舞台をネタに浪花名所を題材に取り組んでいる。

京阪電車中之島線に延伸計画。九条駅に接続。2037年までに開業予定。



## 檀信徒の皆さまへ

# 大盛況 九島院マルシェ

開催日…5月17日(日)

『九島院マルシェ&お寺deヨガ』  
今年も気持ちのよい最高の天気  
の中、毎年恒例の『九島院マルシェ  
&お寺deヨガ』を行いました。  
老若男女問わず集える場所とし  
てのお寺。お檀家さんも、地域の  
方々も、小さい子どもや年を重ね  
た大人も、誰もが足を運べるお寺  
になれるようにと企画したこのイ  
ベント。当日も含め、当日を迎え  
るまでに、多くの方々のご協力に  
よってたくさんの方々にお声かけ  
をしてもらったおかげで、お店は  
全部で15店舗も九島院に集まり、  
多くの来場者で大変賑やかな一日  
となりました。

今年もトマト刑事  
トマティーンさんに来て  
頂き、会場を盛り上  
げて頂きました。  
たくさんの方々には足  
を運んで頂き本当に楽  
しい一日を過ごせまし  
た。みなさん、ありが  
とうございました。  
お寺deヨガにも定  
員いっぱいとなるほど、  
早くから申込みを頂戴  
して、25名以上が参加



くださったの開催でした。  
キッチンカー(クレープ)、新  
鮮野菜、手作りパン、コーヒ  
ー、サンドウィッチ、お香、アクセサ  
リー、究極の大阪ソース、書道う  
ちわ作り、クラフトビール、BO  
SATSU BRAND、萬福寺  
商品、九島院Tシャツ、バザー品、  
東北・能登半島支援物産品、など  
など、様々なお店、様々な商品が  
並びました。  
九島院にお越しいただいたすべ  
ての方々、本当にありがとうございます。  
また来年も賑やかに開催します。  
来年は5月16日に行います。(住職)

## 行事報告

3/23…山門会(春彼岸法要)  
↓参加者20名

3/27…写経会 ↓参加者2名

## 行事予定

はじめての坐禅  
開催日 6月27日(土) 15時〜17時  
14回目の開催です。誰でも参加OK。

永代供養墓 盆回向  
(先着制・定員削減)

開催日 8月22日(土) 19時  
永代供養墓合祀者への盆供養法要。

お地藏さんご回向

開催日 8月22日(土) 13時  
すいか割りショーとのコラボです。  
※例年と違い時間を変更しています

## 写経会

開催日 9月27日(土) 15時  
(申込制)

お寺deヨガ&  
トマティーンヒーローショー

開催日 10月25日(日) 14時  
(申込制)

修養会(日帰りバスツアー)  
開催日 11月3日(祝)

(行先…京都 浄住寺など)

詳細は当院HPをご確認ください。

九島院のフェイスブック・インスタグラムを作りました！検索してみてくださいね！

黄檗宗霊亀山  
九島院公式  
LINEアカウント



## お寺葬のご案内

昨今、小さなホールでの家族葬  
が主流ですが、中にはお寺で葬  
儀をしたいとの声も聞きます。そ  
の為に昨年、会館2階をリニュー  
アルし、葬儀での宿泊まりもでき  
るようにシャワールームを完備しまし  
た。使用料はお寺維持のためにい  
ただきますが、お寺を使用した家  
族葬も可能です。(葬儀社は当院  
指定に限る。)是非、ご活用くだ  
さい。

永代供養墓 だいきじぞうさん  
大亀地蔵尊

当院が永代に管理供養し、無縁仏とならない  
お墓で、遺族・ご家族にも安心して頂けます。

- 宗派・宗派は問いません
- ご縁のある方のご遺骨をお預かりの方
- 墓地を整理してお骨を移したい方
- お墓の継承者がいない方

永代追加金

一霊 30万円/二霊 50万円  
併せて永代追加金(1方〜5方)が  
必要となります。(管理料は不要)

きょうとういん

黄檗宗(禪)  
霊亀山

TEL. 6583-2725

http://kyutouin.or.jp

新規境内墓地もあります

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

## 編集後記

▼引退犬を引き受けることにした。名前はティート。亡くなったクワンの甥っ子で、クワンとそっくりの男の子。

▼7月27日引退式を済ませ、我が家にやってくる。日本ライトハウスからティートを取材したいとTV番組『ワンにやフル』が取材したいと申し出があった。

▼老生夫婦は共に75歳、CC犬フアールを最後に引退犬ボランティアを引退するつもりだった。

▼運転免許の返上を考えねばならぬ年齢。犬の老化はジェットコースターのように進む。現在は10

歳だが、元気なうちは2〜3年、病気もするし怪我もする、動物病院に駆け込むこともあるだろう。▼不安だが、犬なしで過ごしたことがないわが家。犬のおかげで老生夫婦も後期高齢期も健康で元気に過ごせるかもしれないと引き受けることとした。

(閑栖記)

▽毎年恒例開催の『九島院マルシェ』。今年も気持ちのよい天気。定着化したのか、年々沢山の人にご来院いただき、楽しい一日を過ごすことができました。

▽今年1月に地域小学校の創立一五〇周年記念事業。4月に大阪市仏教会の結成80周年記念事業に全力を使いましたが、無事に終えてホットしています。

## ● 孤独死 ●

2月早々、お向かいのご主人が孤独死されました。19日夕方お向かいの家の前に軽自動車が増車されたままでした。ご主人は帰宅されると家の中に必ず車を入れられていたので、夕方の犬の散歩から帰ってきた妻が「何か胸騒ぎする」との報告を受けました。

同家はご両親との二所帯でしたが、ご両親と奥さんが亡くなれば、二人娘も独立されて一人住まいでした。不審に思ったご近所が21日に家の前で話していると、偶然通りかかった警察官に事情を話し、警察官が娘さんに連絡されましたが不在で留守電を入れてくれました。軽自動車の右後ろのドアの窓ガラスは破られガラス片が車内に散らばっていました。

23日、3名の警察官がその軽自動車の路上駐車違反で計測し路駐違反のステッカーを貼っていたので、出くわした老生は「路駐の問題ではない、家の中でご主人が亡くなっておられるかもしれないので事件でっせ!」と言っても交番で相談すると頓珍漢な返事でした。

26日午後1時になって交番の婦人警官が駆けつけ同時に救急車やパトカーがやって来ました。娘さんと連絡がついたので漸く室内に入り、変わり果てたご主人を発見したのです。もう少し早く入室していれば、助かることもあったかご遺体も傷んでなかったのでは。

有名人では女優の島田陽子(69)さん・大原麗子(62)さん・ニュースキャスター山口美江(51)さんなど大勢おられ社会問題にもなっています。老生の元同僚の男性教師も2人孤独死していますが、ご近所にも孤独死がおきたことに驚いています。

孤独死は誰にでも起きます。最後に残るのは「誰にも気づかれない時間」の寂しさなのです。人とのつながりが薄れ、助けを求める声さえ届かなくなる社会の中で、孤独は少しずつ広まっています。だからこそ私たちは、日々の挨拶や何気ない声かけを軽く考えてはいけません。

孤独死を防ぐ特別な方法はありません。人を気遣う小さな心遣いが誰かの孤独を和らげる力になるのではないのでしょうか。財産や名声よりも、人と人との温かなつながりこそ大事なのだと思います。



## 水灯会 (お施餓鬼法要)

8月19日(水)午後1時半より

※ご先祖供養。宗旨に関係ありません。ご回向お申込み下さい。法話:住職

## 大亀地藏尊盆

8月23日(日)午後7時より

※永代供養墓埋葬者供養の法要※

ご案内

九島院の公式LINEアカウントを作りました!

## 計報

令和八年五月廿八日 稲原静子様 百三歳  
(九島院第廿五代住職奥田啓知実母)  
茲に謹んでお悔やみ申し上げます

▽趣味のランニングは停滞中です。2月大阪マラソンでは、練習不足もあり、スピードを上げられずに3時間21分43秒と自己ベストには遠く及ばず。しかし、沿道でもネットでも檀家の皆さまに応援してもらえたことは、とても力になりました。来年も大阪マラソン走ります!是非、九島院住職を応援して下さい。

▽黄檗宗近畿地区協議会の事務局長を拝命しました。忙しくなることでしょうけど、これもご縁と感じて職務を全うしたいと思っています。きつと、これからの人生の何処かで役に立つ時が来ると思っています。(住職記)

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。